

令和2年度 熊本県高等学校総合体育大会中止に伴う 代替大会実施要項

- 1 大会名 2020熊本県高等学校ソフトテニス競技大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟
熊本県教育委員会
- 3 主管 熊本県高等学校体育連盟ソフトテニス専門部
- 4 後援 熊本県ソフトテニス連盟
- 5 期 日 令和2年7月25日(土)・26日(日)
7月25日(土) 個人戦(ダブルス) 9:00 受付開始 10:00 試合開始
7月26日(日) 個人戦(ダブルス) 9:00 受付開始 9:30 試合開始
(注意) (1) 7月25日の(土)開会式は、放送によって行う。
(2) 試合終了は大会期間中17時とするが、都合により延長することもある。
(3) 試合進行については、各校各自で十分注意しておくこと。
(4) 監督会議を7月25日(土)9時30分より1~5コートで行います。
- 6 会 場 7月25日(土)：八代市テニスコート
7月26日(日)：熊本県民総合運動公園(メインテニスコート)
- 7 競技規則 (公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックによって行う。
- 8 競技方法 個人戦(ダブルス)を行う。(予選リーグからの決勝トーナメントとする。)
7ゲームマッチ(一部5ゲームマッチで行う場合がある。)
- 9 参加資格
(1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
(3) 原則として最終学年(3年生)とする。
(4) 熊本県高等学校体育連盟申し合せ事項により、原則として1年生の出場を見送る。
(5) チームの編成において、全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
(6) 広域通信制高等学校の参加にあたっては、以下のとおりとする。
ア 広域通信制高等学校の加盟にあたっては、全国高等学校体育連盟が示す「広域通信制高等学校本校及び連携校等の都道府県高体連加盟への加盟について(平成26年5月20日全面改訂)」を適用する。
イ 運動部活動が教育活動の一環として、日常継続的に顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間帯等の運営が適切であること。
ウ 全日制大会参加の特例として、運動部活動が可能な学校に在籍し、かつ日常的に県内で練習等の活動が行われていること。

(7) 転校・転籍後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない。

(外国人留学生もこれに準ずる)

ただし一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があればこの限りではない。

(8) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

10 参加制限

(1) 出場は制限されたペア(3年生同士)とする。

ただし、3年生が奇数になった時のみ2年生とのペアを認める。

大会当日、やむを得ず3年生が出場できない場合(11参加条件を参照。または怪我などにより)は、大会責任者が検討する。

11 参加条件

(1) 大会参加について保護者の同意を得ること。

(2) 発熱や風邪の症状、咳・痰・胸部不快感、強いだるさや倦怠感および味覚嗅覚を感じない者の参加を認めない。

(3) 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合は参加を認めない。

(4) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、あるいは14日以内に感染者との接触や濃厚接触者と特定された者も参加を認めない。

(1)～(4)の確認のために、県高体連の規定により以下の書類の提出を義務付ける。

○学校長への同意書(別紙1-1)の提出及び、大会当日受付時に証明書(別紙1-2)の提出。

○大会当日受付での選手及び顧問の検温確認表(別紙2)の提出。

なお、観客(参加生徒の保護者のみ)については、大会当日、健康調査を行い、県高体連の所定の検温確認表(別紙4)に全員分記入し、顧問が受付時に必ず提出すること。

12 引率・監督

(1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。

(2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

13 個人情報の取扱いに関して

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

(1) 参加申込書に記載された個人情報の取扱い

ア 大会プログラムへ掲載する。

イ 競技場内でアナウンス等により照会・コールすることがある。

ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。

(2) 競技結果（記録）等の取扱い

ア 熊本県高等学校体育連盟、専門部ホームページで公開することがある。

イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。

ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

14 表彰 個人戦（ダブルス）3位まで表彰する。

15 組み合わせ 熊本県高体連ソフトテニス専門部で実施する。

※ 組合せ表・タイムテーブルは、熊本県高体連ソフトテニス専門部ホームページに公開する。また、当日組合せ表は感染予防対策のため配布いたしません。各校各自でダウンロードし、印刷されご持参ください。

16 参加申込

(1) 申込書類

① 申込用紙（別紙）男女各1部

② ベンチ入り指導者申込書（別紙） 男女各1部

(2) 申込方法

所定用紙を必ず下記のサイトよりダウンロードし、必要事項を入力の上下記申込アドレスあてに電子メールで送信すること。同時に下記申込先に郵送すること。

※ 熊本県高体連ソフトテニス専門部ホームページ <http://kmmstshst.g2.xrea.com/>

※ 必ず両方に申込みすること。

(3) 申込先 〒863-0003 天草市本渡町本渡 557 番地
熊本県立天草高等学校 谷脇 晋 宛て
TEL(代表)0969-23-5533 Fax 0969-25-1168
TEL 谷脇 晋 携帯電話 090-8765-3644

申込アドレス taniwaki-s@mail.bears.ed.jp

(4) 申込期限 令和2年7月8日（水）必着 ※期限は必ず守ってください。

17 参加料

徴収しません。

18 その他

(1) 服装規定 高体連・県連主催大会参加については、以下の規定を守ること。

ア 出場選手はすべて、上段に都道府県名、中段に名前、下段に学校名（〇〇高校）を表示したゼッケンを背中につけること。背中のゼッケンの大きさは、B5版とし白の台布に黒文字とする。（詳細は熊本県高体連ソフトテニス専門部ホームページをご覧ください）

イ ラケット、靴、ユニフォームは日本ソフトテニス連盟公認の物を使用すること。

(日本ソフトテニス連盟公認用具一覧表参照のこと)

ウ 服装規定違反者は競技参加を認めないこともある。

エ 監督の服装には別に規定はないが、靴はテニスシューズを使用すること。

オ 異装許可については、申請書類を16(2)記載のサイトよりダウンロードし、必要事項を記入して大会当日、競技委員長に提出すること。(受付時)

(2) 使用球

大会使用球は、男子(ケンコー)女子(アカエム)とする。

(3) 申込は担当教師責任のもとに行うこと。

19 会場等の使用方法および感染拡大防止に係る連絡事項について

(1) 大会会場の使用方法・ガイドラインについては、後日、熊本県高体連ソフトテニス専門部ホームページにアップするので、各学校で必ず確認及び生徒への配布をお願いします。

(2) 7月25日(土)の八代市テニスコートにおいては、会場に隣接する多目的グラウンドへのプライベートテントの設置を認める。

※ただし、テント間の距離を2メートル以上離すこと。

(3) ゴミについては各自持ち帰りをすること。会場のゴミ箱を使用しないこと。

(4) コート外でのラケットを使ったアップはしない事。

20 試合についての連絡

(1) 試合終了については放送で指示する。

(2) 7月25日(土)が荒天(雨天)の場合は、会場において各校代表者会議を開催して決定する。

(3) 大会期間中の雨天の場合の問い合わせ先

熊本県高体連ソフトテニス専門部 専門委員長

TEL携帯 090-8765-3644 (谷脇 晋)

大会会場の事務所等に雨天の場合の問合せを絶対にしないでください。

(4) **絶対無断駐車や駐車違反のないよう保護者の方々へ顧問の先生から必ず連絡をお願いします。**

また、大会期間中についてもご協力よろしく願いいたします。

2020熊本県高等学校ソフトテニス競技大会

ソフトテニス競技上の注意

- 1 競技は全て（公財）日本ソフトテニス連盟「ソフトテニスハンドブック」に準ずる。
- 2 個人戦（ダブルス）

全て7ゲームマッチで行う。ただし、天候・試合進行状況により5ゲームとすることもある。
- 3 組み合わせ・タイムテーブル
組み合わせ決定後、熊本県高体連ソフトテニス専門部ホームページに公開する。
- 4 ベンチ、使用球、サービスとサイド
 - (1) ベンチは、小さい番号が北側（駐車場側）とする。
 - (2) ボールは、公認球を使用する。男子（ケンコー）女子（アカエム）とする。
 - (3) サービスとサイドの選択 「プレーヤーはマッチ開始前、サービス（レシーブ）およびサイドの選択を行う。」

(方法) トスの勝者はサービスとレシーブまたはサイドのいずれかを選ぶ。
そして、敗者は残りのいずれかを選ぶ。
- 5 試合進行について
 - (1) 個人戦（ダブルス）事項
 - ア 試合前の呼び出しは1回限り行う。呼び出し後5分経過したら棄権とするので前の試合終了までにコート近くで待機しておくこと。
 - イ 試合前の練習は1分以内とし、サイドのチェンジは駆け足で行うこと。
 - ウ マッチ中のコーチは、45秒以内としサイドのチェンジ及びファイナルゲームに入る場合のみ行える。
 - エ プレーヤーはお互いにマナーを尊重し、次の事項を守らなければならない。
 - (ア) ルールに従いフェアプレーに終始すること。
 - (イ) 過度な掛け声、相手を不快にする発声をしないこと。
 - オ 審判をする際は2級審判員のワッペンを左胸に着用すること。
 - (2) 個人戦（ダブルス）について
 - ア ベンチにはベンチ入り指導者のみが入ることができる。
- 6 競技用具及び服装
競技用具及び服装は大会要項に示されたものであること。服装規定違反者は参加を認めないことがある。日本ソフトテニス連盟公認用具一覧を参照すること。

日本ソフトテニス連盟公式サイト <http://jsta.or.jp/>
(※ページ右側のリンクより【公認メーカー】を参照のこと。)
- 7 個人戦（ダブルス）

勝者は試合終了後ただちに採点表を、本部進行係まで届けること。

- 8 受付時に競技委員長に選手変更届を提出し許可を得ること。
- 9 ミスプリントは本部に申し出ること。
- 10 テニスコート外（特に道路）での練習は絶対行わないこと。
- 11 紙屑、弁当等のごみ、飲料水の缶、瓶等は毎日責任をもって持ち帰ること。